



2026.08.03. Monday.

ディーグラフ通信

☑️ 夏に優しいダークモードデザインのお話

連日の酷暑の中、皆さまいかがお過ごしでしょうか。この暑さで参っているのは、人間だけではなく。私たちが毎日使っているノートPCやスマートフォン・タブレットも、強い日差しや熱気の中でフル稼働し、熱を持ったリバッテリーが一気に減ったり熱暴走したりと“夏バテ”の症状を起こしがちです。

そこで今、WEBやUIデザインの業界で改めて注目されているのが「ダークモード（黒基調のデザイン）」です！

画面を黒っぽくするダークモードデザインは、見た目がスタイリッシュなだけではなく。画面の発光量を抑えることで、バッテリーの消耗を抑え発熱軽減による動作の安定にひと役買ってくれます。さらに、モニターの光が優しくなるため、夏の強い日差しの下や夜間

時の目の疲れを和らげる効果もあります。

最近では、ユーザーの設定に合わせて自動でダークモードに切り替わるWEBサイトも増えてきました。見た目の美しさだけでなく、使う人の機器や目への思いやりをデザインで形にする。そんな最新のWEBトレンドを、ぜひ皆さまのサイトデザインにも取り入れませんか？

「自社サイトにもダークモード最適化デザインを取り入れてみたい」「屋外の日光下でも情報が見やすいサイトに改修してみたい」など、WEBサイトに関するお困りごとやご質問がありましたら、ぜひお気軽にディーグラフまでお問い合わせください。

貴社サイトに合わせた最適なUI/UX改善案をご提案いたします。



🔒 夏季休暇時のセキュリティ対策

毎年夏の時期になるとIPAなど情報処理関連団体から必ず流れてくる情報があります。夏休みやお盆休みを狙ったサイバー攻撃の脅威に関する注意喚起のお知らせです。

お盆などの長期休暇中は、システム管理者が不在になりがちです。サイバー攻撃者はこの隙を狙います。休暇前に、使用しない機器の電源オフ、OSやソフトのアップデート、そして緊急時の連絡体制の再確認を徹底してください。

一方、ご自宅では子供たちが夏休みに入り、自宅PCやスマホ・タブレットを操作する時間が増えます。特に注意したいのが、ゲームの無料チートツールや不審な動画サイトです。子供が誤って悪質なURLをクリックし、ウイルス感染やフィッシング詐欺に遭うリスクが高まります。

対策として、セキュリティソフトを導入し最新の状態に保つことはもちろん子供用のアカウントに

は制限をかけるなど物理的な対策も有効です。

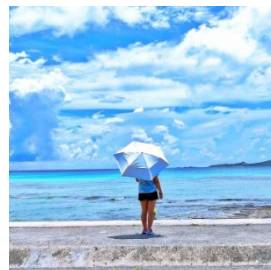
そして最も重要なのは、「怪しいメールは開かない」「知らないサイトで情報は入力しない」「万が一感染したときにはすぐにネットワークから遮断する」などの基本的なルールを企業内の部署や家族間で共有することです。

安全なネットワーク環境を維持することは、企業の信頼を守り、家族の笑顔を守ることに繋がります。この夏、ぜひ皆さんでセキュリティ対策を再確認してみてください。



ホームページやお問合わせフォームから得られる顧客データなどの重要な情報も、サイバー攻撃やサバーバ障害といった被害に常に見えています。定期的なバックアップの点検やセキュリティソフトの更新は、ネットワークに匹敵する防犯訓練に匹敵します。この夏、身の回りの防災準備も、大切な家族の安全のために、今一度見直してみましましょう。

酷暑対策用品や防災グッズ、避難経路確認等の備えは、こうした大事な瞬間には私たちを守ります。世界でも全く同じです。この暑さの中で改めて感じるのは、備えの大切さです。先日は熊本で大地震が発生し、日常が突如として脅かされる不安を思い出させました。



今月のヒトコト

Dgraphは、2026年4月に福利厚生の食費補助の非課税枠が40年ぶりに増額されたことを受け、クレジットカード支給型の食費補助制度を導入しました。

これにより、従業員は食費の半額を自己負担すれば業務中の栄養補給を目的とした食費が補助されます（上限あり）。

美味しいものに目がない弊社社員にとって、こんなにウレシイ制度はありません。積極的に活用して、皆様によりよいデザインをお届けできるよう精進します！



🍴 一番人気の福利厚生「食費補助」